

なにから始める？

ORT (Oxford Reading Tree) を読んでみよう

英国小学校の授業で使われているシリーズで、主人公一家の日常から、子ども達の冒険へと発展するストーリー展開と、きれいなイラストで人気があります。Stage1からStage3では、英文も1冊100語以下と、絵本の雰囲気ですが、ここで登場人物になじんでおくと、Stage4以降に親しみが持てます。

ORT (YL1.0 未満) から始め、日本語を意識することなく英文を直接理解する感覚を身につけよう。

YL (読みやすさレベル) とは??

YLは、SSS英語多読研究会を中心に、多くの教師の意見や実際に多読をされている読者の意見を総合して、英語学習者にとっての読みやすさを数値化したものです。数値は 0.0~9.9 で、数値が小さいほど読みやすいことを表します。

多読のコツ

多読の成功の秘訣は「やさしい英文」を「たくさん読む」ことに尽きます。1時間、2時間と英文小説を読み続け、しかも読書を楽しむには、日本語に翻訳せず英文のまま理解することが不可欠ですが、翻訳しないためには、かなりやさしい英文を選ぶ必要があります。やさしい絵本から始めてみましょう。

ORTを借りるには?... 墨田区立図書館HPの蔵書検索・予約画面で、検索項目”タイトル”に「CD」及び”出版社”に「OXFORD」を入力すると一覧が表示されます。

すみだ英語たどくらぶ

TADOKU+クラブ+LOVE



英語多読を実践中の方、始めたい方等、多読に興味がある方はどなたでも参加できます。

本の紹介や、聞きたい、話したいこと、情報交換、何でもOK。多読の仲間と集い楽しいひとときを過ごしませんか？

とき：毎月第3日曜日の午後2時～

※変更・休止の場合もありますので、図書館ニュース、HPで開催日時をご確認ください。

内容：交流タイム、自分のペースで読書タイム

ところ：ひきふね図書館2階プロジェクトコーナー